

## 袋井市教育委員会 会議録（要旨）

会 議 名	令和3年1月 袋井市教育委員会 定例会
招集日時	令和3年1月29日(金)午後1時30分
会議時間	午後1時30分から午後3時15分まで（1時間45分）
場 所	教育会館3階 3A会議室
出 席 者	鈴木一吉 教育長 上原富夫 委員 大谷純應 委員 瀬川香織 委員 鈴木万里子 委員 (計：5人)
欠 席 者	無し
傍 聴 者	無し
当局出席者	伊藤秀志 教育部長 山本裕祥 教育監 長谷川修一 教育企画課長 小鷹義晴 おいしい給食課長 大庭英男 すこやか子ども課長 早川俊之 育ちの森子ども早期療育支援センター長 中村佳央 学校教育課長補佐 村田秀明 生涯学習課長 山本義孝 歴史文化館長 野村浩二 袋井図書館長 大庭尚文 教育企画課長補佐兼幼小中一貫教育推進室長 小池信良 教育企画課教育総務係長 (計：12人) (合計：17人)
会議に付した 事件	別紙「令和3年1月 袋井市教育委員会定例会 議事日程」の とおり

## 令和3年1月 袋井市教育委員会定例会 日程

日時：令和3年1月29日(金)  
午後1時30分開会  
場所：教育会館 3階3A会議室

### 会 議 日 程

#### 日程第1 開 会

#### 日程第2 会議録署名委員の指名

#### 日程第3 会議録の承認

#### 日程第4 教育長報告

#### 日程第5 教育部月例事業報告

#### 日程第6 議 事（会議に付すべき事件）

##### （1）協議事項

協第1号 袋井市立学校設置条例及び袋井市立幼保連携型認定こども園設置  
条例の一部改正について

##### （2）報告事項

報第1号 袋井市教育会館の利用状況について  
報第2号 令和3年袋井市成人式の開催結果について  
報第3号 第4次袋井市スポーツ推進計画（最終案）について

#### 日程第7 意見交換

大規模宅地開発に伴う児童生徒数の推計について

#### 日程第8 その他

##### （1）連絡事項

ア 東京藝大交流事業「彫刻をつくろう」の実施結果について  
イ 令和3年度小中学校児童生徒見込み数について  
ウ 令和3年度幼稚園・認定こども園幼児部の園児見込み数について  
エ 袋井市立図書館だより「ふくぶっく」令和3年2月号

##### （2）次回定例会等の予定について

2月教育委員会定例会  
2月19日（金） 午後1時30分～ 教育会館 ICT研修室

##### （3）その他

#### 日程第9 閉 会

## 1 開会

### ●鈴木教育長

ただ今から、令和3年1月袋井市教育委員会定例会を開会いたします。  
議事がスムーズに進行できますよう、御協力をお願いいたします。

## 2 会議録署名委員の指名

### ●鈴木教育長

袋井市教育委員会会議規則第16条第2項の規定に基づき、上原委員及び瀬川委員を指名いたします。

## 3 会議録の承認

### ●鈴木教育長

12月定例会の会議録について承認されています。

## 4 教育長の報告

### ●主な報告事項

定例会記者会見（三川小ICTを活用した授業見学、凸版印刷との包括連携協定の締結）  
その他は資料のとおり

## 5 教育部月例事業報告

### ●教育企画課

- ・第3回統括校長会 (1月12日)
- ・第3回袋井市総合教育会議 (1月20日)

### ●おいしい給食課

- ・学校給食週間特別企画「mini 袋井市学校給食展」 (1月23～30日)
- ・第2回袋井市立学校給食センター運営協議会 (2月16日)

### ●学校教育課

- ・定例校長会 (1月7日、2月9日)
- ・令和2年度中学生未来会議 (1月25日)
- ・令和2年度袋井市コミュニティスクール推進会議 (1月28日)
- ・令和2年度独立行政法人国立特別支援総合研究所地域支援研究部報告会 (2月15日)

### ●すこやか子ども課

- ・定例園長会 (1月13日)

- ・ 定例保育所長会 (1月14日)
- ・ 第3回インクルーシブ研修会 (2月4日)
- ・ 第2回袋井市子ども・子育て会議 (2月17日)

●育ちの森

- ・ ひまわり 参観週間 (1月18～22日)
- ・ はぐ茶会 (保護者会) (1月20日)
- ・ 第2回子ども支援研修会 (1月29日)

●生涯学習課

- ・ 令和3年袋井市成人式 (1月10日)
- ・ 令和2年度次世代リーダー育成塾 (第1回) (1月17日)
- ・ 第2回袋井市浅羽支所利活用検討懇話会 (1月26日)
- ・ 令和2年度次世代リーダー育成塾 (第2回) (2月7日)
- ・ 令和2年度袋井市学術交流振興基金運営委員会 (2月17日)
- ・ 第4回袋井市社会教育委員会 (2月18日)
- ・ 第2回袋井市青少年健全育成会議 (2月19日)

## 6 議事

### 【協議事項】

#### (1) 協第1号 袋井市立学校設置条例及び袋井市立幼保連携型認定こども園設置 条例の一部改正について

●すこやか子ども課長

待機児童対策として令和3年4月1日から若草幼稚園等と浅羽東幼稚園を認定こども園とするため、関係する二本の条例改正を行うものであります。

一つ目の袋井市立学校設置条例の改正内容であります。この中の別表第3項の幼稚園の表から若草幼稚園と浅羽東幼稚園を削除するものであります。

二つ目の袋井市立幼保連携型認定こども園設置条例の改正内容であります。第2条の認定こども園の名称及び位置の表に、従来は笠原こども園と袋井南幼稚園が掲載されていますが、その下に、袋井市立若草こども園と袋井市立浅羽東こども園の2園を追加するものであります。改正内容は以上となりますが、参考として、若草幼稚園がこども園化し、3～5歳が各20人の計60人の定員増となります。また、浅羽東幼稚園をこども園化し、保育部として0歳が3人、1・2歳が各9人、3～5歳が各15人の計66人の定員増となります。

なお、本条例改正については、2月議会で上程させていただき、令和3年4月1日から施行となります。

[質疑・意見]

なし

●鈴木教育長

本件については、原案どおり承認します。

**【報告事項】**

●鈴木教育長

順番を入れ替えますが、初めに報第3号の説明をお願いいたします。

**(1) 報第3号 第4次袋井市スポーツ推進計画（最終案）について**

●スポーツ政策課長

本計画につきましては、既存の第3次スポーツ推進計画が本年度で終了することに伴いまして、令和3年度からの5年間の計画を策定したものであります。本計画を変更する場合につきましては、国のスポーツ基本法第10条に計画を変更する時は、教育委員会に意見を伺うことが定められておりますので、今回、ご報告させていただき、教育委員会のご意見を伺うものであります。それでは、お手元の資料の目次をご覧ください。

本計画につきましては、全部で5つの章で構成しており、第1章「計画の策定にあたって」には、計画策定の意義や国や県の動き、計画の期間などを記載しております。

第2章の「スポーツを取り巻く状況」では、本市のスポーツ施設の現状や、昨年6月に実施いたしました「スポーツに関する市民意識調査の結果」や、前期「第3次計画」の検証・評価と現状、課題のまとめを記載しております。

第3章では、「計画の本編」といたしまして、基本方針、基本目標、施策体系図、成果指標、重点施策を記載しております。

第4章「施策の展開」では、5つの基本目標ごとに、基本施策と具体的な取り組みや各種事業を記載しております。

第5章では、市民をはじめ、スポーツ協会など各種関係団体や学校など、「各主体の役割」と「計画の推進体制」を掲載しております。

次に、4頁をご覧ください。「5の計画の期間」でございますが、現行の計画が、本年度で終了するため、来年度、令和3年度 から 令和7年度までの5年間の計画としております。

次に、38頁をご覧ください。本計画の「施策体系図」となります。左から「基本方針」といたしまして、『だれもが、いつでも、どこでも、いつまでも、親しみ、楽しむことができる

スポーツ文化の推進』としております。

次に、「する」「観る」「支える（育てる）」の3つの基本的な視点から、『多様性に応じたスポーツ活動の推進』など、5つの「基本目標」を掲げております。

また、5つの基本目標ごとに、合計15項目の「基本施策」と基本施策ごとに、合計40項目の「取り組みの方向」を掲げております。

一番右側の欄、重点施策につきましては、4つの重点施策に該当する具体的な「取り組みの方向」に、○印を付けております。

次に、40頁をご覧ください。4の「成果指標一覧」には、本計画の5つの基本目標ごとに、合計16の成果指標を設け、計画の進捗管理と検証、評価を行ってまいります。

次に、41頁、「5 重点施策」でございますが、本計画で、特に推進すべき事業といたしまして、新型コロナウイルス感染症などの対策として、新しい生活様式を取り入れるとともに、ICTなどを活用したスポーツ活動の推進や子どもの運動遊び、ジュニアアスリートの育成など4つの取り組みを重点施策といたしました。

まず、1つ目に、『新しい生活様式を取り入れたスポーツ活動の推進』として、新型コロナウイルス感染症拡大により影響を受けた様々なスポーツ活動を再開し、今後も引き続き実施していけるよう感染症流行時などにも、継続してスポーツ活動ができる方法やICTを活用した活動方法の確立に取り組んでまいります。

42頁をご覧ください。次に、2つ目として、『ジュニアアスリートを育てる体制の充実』ですが、ジュニアアスリートの基礎となる幼児期からスポーツに触れる機会を充実させるため、アクティブ・チャイルド・プログラムを活用した運動あそびを推進するとともに、各種競技団体の指導者の質の向上と確保、育成に努めてまいります。

また、近年問題となっている部活動のあり方、見直しを受けて、「学校部活」と「地域スポーツ」の連携強化を図るとともに、将来的には、部活動の受け皿として、スポーツ協会をはじめ、総合型地域スポーツクラブなど地域スポーツでの受入体制を構築してまいります。

次に、43頁、3つ目の『公共スポーツ施設の適切かつ持続可能な維持管理』では、本年3月に策定いたしました「袋井市スポーツ施設3Rプロジェクト（個別施設計画）」に基づき、施設の長寿命化を図るとともに、市民ニーズを的確の捉え、市内スポーツ施設の維持管理運営をお願いしている指定管理者と連携し、より効率的、効果的な施設の利活用を促進してまいります。

最後、44頁をご覧ください。4つ目に、『スポーツを核とする交流人口の拡大』を推進するため、観光や産業分野などと連携し、スポーツツーリズムの推進をはじめ、さわやかアリーナ

やエコパを活用した、大規模イベントの誘致や開催支援などを行ってまいります。

また、一昨年のラグビーワールドカップのレガシー事業として、ラグビー競技の普及啓発とともに、県が推進するエコパの「ラグビー聖地化」などに向けた関係団体との連携も推進してまいります。

[質疑・意見]

●鈴木教育長

今後の策定スケジュールを教えてください。

●スポーツ政策課長

本計画の最終案を2月議会に報告し、本年3月策定を予定しています。

●鈴木教育長

学校部活動の地域移行を検討していますが、なかなか進みにくいのが課題だと思います。本計画に定められていますが、私も以前に研究員として磐田のスポーツ部活を取り組みましたが、財源や人材の面から地域の受け皿が難しかった。今後、学校教育と連携して取り組むことになるとは思いますが、具体的に何か考えていますか。

●スポーツ政策課長

既に、スポーツ協会が部活の見直しについては検討していただいておりますが、もちろんスポーツ協会だけではできませんので、今後は教育委員会とスポーツ政策課、スポーツ協会及び関係団体で、まずは情報交換を行ってまいります。スポーツ協会からも早急に意見交換を行いたいと伺っております。

●鈴木教育長

先日、スポーツ協会の溝口会長からもその点について話を聞きたいと言われましたので、是非、教育委員会と連携して取り組んでいただければと思います。

●瀬川委員

計画とは直接関係ないですが、袋井ウオークのアプリを活用していますが、反応が遅く使いにくいので、利便性を見直してほしい。

計画の中の基本的な視点で、「する」スポーツ／「観る」スポーツ／「支える」スポーツとありますが、さわやかアリーナに素晴らしいジムの設備がありますが、そのことを知らない市民が多くて、すごくもったいないと思います。例えば、「ふくろいスポーツ」というアプリを立ち上げて、このような運動をしたい時は、このような施設があると、すぐに分かるものがあると助かるし、施設の周知が図られると思われるので、是非、考えていただきたいと思

●スポーツ政策課長

初めに、袋井ウオークのアプリにつきましては、総合健康センターの健康づくり課が所管で運営しておりますが、ウオークという意味では、スポーツ政策課が実際に大会などを行っており、連携して行っておりますので、健康づくり課にお伝えしておきます。

本アプリについては、使いにくいという意見もありますので、その都度ご意見を伺い、必要に応じて見直しを行っております。

それから、さわやかアリーナの周知ですが、昨年4月にオープンしましたが、コロナ禍で、市民の方に広くPRしたり、事業を行ったり、大々的なイベントなどができなかったことが、市民への周知につながっていない一つの要因であります。しかし、先程も意見をいただいたように、ICTを活用したSNS等の発信で周知できると思いますし、その点については、計画の中でもICTを活用した情報発信を今後進めていくことを考えています。

せっかくできた立派な施設でありますし、近隣の市町に類を見ないスポーツ機器も充実していますので、その点を紹介して、広く皆さんに利用していただけるよう取り組んでいきます。

#### ●瀬川委員

例えば、アプリに「筋トレ」と入力すると市内施設の一覧が表示されると便利だと思います。山名公民館にも機器がありますが、知っている人は少ないと思うので、近所で、ジムに行かなくても格安に利用できれば、利用したい人もいると思います。項目別に「筋トレ」や「水泳」、「ウォーキング」など、いろんなメニューをまとめた「ふくろいスポーツ」のアプリを作成してもらえば、利用したい時に、わかりやすく簡単に利用できると思いますので、よろしくをお願いします。

## (2) 報第1号 袋井市教育会館の利用状況について

#### ●教育企画課長

本資料は、教育会館が開館した11月16日から1月10日までの期間の状況でございます。

はじめに、ICT研修室の目的別の利用件数でございますが、ここまでの約2か月間において、合計49件の利用があり、小中学校関係の研修会等が16件、幼稚園保育所こども園関係の研修会等が8件、事務局打合せや局議・定例会等が合わせて12件、また、視察対応、成人式実行委員会等のその他が13件という状況でございます。

次に、目的別の利用割合で見ますと、小中学校関係が約41%、幼稚園保育所こども園が17%、事務局打合せ12%、局議定例会が6%、その他が27%となっています。

小中学校関係の利用内容は、ICT活用研修会、外国語カリキュラム検討委員会、学校危機管理講習会、管理職面談や初任者面談、共同学校事務室などを実施しております。

幼稚園・保育所・こども園の利用内容は、幼保職員の研修会、インクルーシブ研修会、幼児



教育支援センター研修会などを実施しております。

次に、ICT研修室の利用促進につきましては、これまでも、教員対象のICT活用研修会等で、本年度早い時期から、教員に対して周知してきているところではありますが、学校と同様のICT環境が整っておりますので、教員が自主的に集まって、授業改善のための意見交換や、教材研究などの自主研修を行う場として、利用を促進するよう事務局サイドから、さらに働きかけをしてまいります。

次に、交流・自主学习コーナーの利用状況ですが、このグラフは、週ごとの利用者数の推移を表したものです。利用状況につきましては、1月10日までの延べ利用人数は114人で、1日あたり平均3～4人が利用されています。今週になって、1日6人ほどの高校生が利用されています。平日は、概ね18時頃から中高生が、個人或いは2～3人のグループでの利用があります。中には、社会人の方も利用している姿がみられます。リピーターが多く、週2日～5日の利用。中には毎日のように利用している子もいます。利用者の大半は、これまで、袋井図書館を利用していたと伺っています。

利用者の感想として、「図書館が閉館している時間帯も利用できる点が良い。」、「とても快適で勉強に集中できる場所である。」などの声をいただきました。

今後、多くの方に利用していただくよう、図書館の学習スペースを利用している子どもたちに、利用の案内をしているところでございます。

次に、教育支援センター「ひまわり」の状況につきましては、現在26人の子どもたちが在籍しております。教育会館への移転による変化などについて、環境が変わることにより児童生徒の出席率が下がることを危惧していたが、子どもの適応が早く移転後も出席率が下がることはありませんでした。

教育会館内の交流・自主学习コーナーや会議室に加え、市役所南側の芝生広場も使用することができ、また、お昼には、「交流・自主学习コーナー」で、ラジオ体操や卓球を行うなど、活動の幅が広がりました。

また、教育会館に勤務する職員や来館者など、児童生徒が日常的に様々な人と顔を合わせる機会が増えたことで、社会性の育成にも寄与するものであります。学校教育課と同じ建物内に移転したことで、指導主事と、不登校児童生徒の教育指導における連携がとりやすくなりました。

次に、外国人初期支援教室の状況であります。現在は、新型コロナウイルスの影響などにより在籍者は6人でございます。

教育会館への移転による変化などにつきましては、十分な広さの専用教室が確保されたこと

で、落ち着いて学習することができています。また、学校教育課と同じ建物内に移転したことで、指導主事と、児童生徒の教育指導における連携がとりやすくなりました。

「ひまわり」と「外国人初期支援教室」が、教育会館に移転したことにより、学校教育課の指導主事との連携がとりやすくなり、これまでと比べて、より一層色濃く支援・指導ができる環境となり、子どもたちにとって、学習環境が向上しました。

[質疑・意見]

●鈴木教育長

交流・自主学習コーナーをより多くの子どもたちに利用していただくよう、ICT研修室もより多く先生方に利用していただくよう働きかけをしてまいります。

(3) 報第2号 令和3年袋井市成人式の開催結果について

●生涯学習課長

令和3年成人式については、新型コロナウイルス感染症対策を実施のもと、会場の分散、保護者や恩師の招待を中止、式典のインターネット配信等に加え、新成人へ抗体検査の実施を求めるなど、様々な手段を講じたうえで開催いたしました。会場は市内4か所であり、対象者961人に案内状を送付し、うち出席者は627人でした。出席率は65.2%で、昨年の出席率71.8%と比べると若干下がっていますが、1月7日に1都3県に緊急事態宣言が発令されたことが影響しているものと感じております。

式典の内容につきましては、式辞（市の代表）、祝辞（市議会の代表）、新成人誓いの言葉（各会場2人）となっております。

次に、動画配信であります。今年、初めての取組みになりますが、式典に参加できない新成人や保護者等に向け式典のライブ配信を行いました。ライブ録画動画の閲覧数は、1月12日に3,851人で、当日のライブ配信は各会場ともリアルタイムで約100人が閲覧しました。

次に、運営体制であります。実行委員・社会教育関係団体53人、市職員30人、その他に写真や手話をお願いした8人を含め、計91人で運営しました。

次に、新型コロナウイルス感染症対策であります。取組経緯としては、4会場での分散開催や、会場におけるマスク着用や手指消毒・検温の徹底、保護者の来場中止などの対策を取りました。主には、12月30日に新成人への新型コロナウイルス抗原検査の検査キットを送付させていただき、各自確認して式典に参加していただくようにしました。また、1月5日には、緊急事態宣言発出対象地域（1都3県）からの来場自粛を依頼させていただきました。

市民からの声でありますが、電話が約 20 件、市ホームページ及びEメールが 33 件の意見が寄せられ、意見の大半が式典の中止を求めるものでした。成人式終了後には、開催したことへのお礼のメール 3 件が寄せられました。

最後に、式典終了後の感染状況であります。現時点において、成人式開催を起因として市内で感染者が増加したという状況は確認されていません。

#### [質疑・意見]

##### ●上原委員

12 月末に、新型コロナウイルス抗原検査の検査キットを送付しましたが、その後、どのような状況ですか。

##### ●生涯学習課長

送付した検査キットは、1 月 5 日以降に実施していただくように依頼しました。もし、陽性反応が出た場合は、式典に参加しないことをお願いするとともに、その後の相談先の案内を配付しました。成人式開催後の感染の発生はありませんでした。

##### ●上原委員

抗原検査でどのような成果がありましたか。

##### ●生涯学習課長

当日、成人式に参加した人につきましては、当然、抗原検査を実施し、陰性が確認できたうえで、参加していただきました。また、健康チェックシートというのをも配布しまして、2 週間前からの健康状態を記入したものを、当日、受付に提出していただきました。

##### ●鈴木教育長

成人式が終わってから 2 週間以上が経ちますが、市内で大きな感染の発生はありません。各会場でも 2 次会を開催しないよう念押ししたことで、新成人の皆さんが責任感と自覚を持って行動していただいたことと思います。

市内での大きな感染の発生がなかったことで、結果としては良かったと思います。

今後、改善点がありましたら見直しを行ってまいります。

##### ●鈴木教育長

報告事項については以上となります。

## 7 意見交換

大規模宅地開発に伴う児童生徒数の推計について

## 8 その他

### (1) 連絡事項

- ア 東京藝大交流事業「彫刻をつくろう」の実施結果について
- イ 令和3年度小中学校児童生徒見込み数について
- ウ 令和3年度幼稚園・認定こども園幼児部の園児見込み数について
- エ 袋井市立図書館だより「ふくぶっく」令和3年2月号
- オ ICT教育など地方創生を加速  
凸版印刷と地方創生の推進に向けた連携に関する協定を締結
- カ 袋井市内の小学校における高学年の教科担任制の実施状況とその効果

### (2) 次回定例会等の予定について

2月教育委員会定例会

2月19日(金) 午後1時30分～ 教育会館 ICT研修室

### (3) その他

## 9 閉会

(午後3時15分閉会)